

# かわにし

## 市議会だより No. 238

<https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/>

川西市議会

検索

令和4年  
2022年  
8月

川西市議会  
ホームページ



## 6月定例会号 (7月臨時会)

もくじ

川西市病院事業の使用に関する条例の一部改正など審議 ..... 2

### 常任委員会報告

6月  
定例会

総務生活常任委員会 ..... 3  
厚生文教常任委員会 ..... 3  
建設常任委員会 ..... 4

審議結果等一覧・賛否の状況 ..... 6

一般質問 ..... 8

7月臨時会 ..... 5



市花りんどう

# 川西市病院事業の使用に関する 条例の一部改正など審議

## 出産育児一時金の増額など求め意見書提出

令和4年第2回定例会市議会は、6月2日に招集され、市長から提出された26議案について23日間の会期中に慎重に審議し、24日に閉会しました。

今期定例会では、9月に川西市立総合医療センターの開院を控え、川西市病院事業の使用に関する条例の改正案が提出されました。本案では、新病院開院に伴う指定管理者に係る診療および施設使用に関する権限の明確化や使用料の改定などについて提案されており、審査の過程では、とりわけ分娩費用の引き上げについて、合計特殊出生率が国や県下の平均を下回る本市の状況も踏まえ、活発な議論が交わされたところです。今回の分娩費用の引き上げは、出産を受け入れるたびに収支がマイナスとなる料金の是正を図るものですが、その激変緩和措置として、引き上げ額の一部を来年3月まで助成するための補正予算案も併せて提出されており可決しています。

また、市議会としても、出生数の減少に歯止めがかからない状況は、国の財政制度や社会保障制度の持続可能性が危ぶまれるとして国の負担により、出産費用を賄える水準に産育見一時金を引き上げることを求める意見書を全会一致で可決し、関係機関に送付しています。

このほか、今期定例会では、化学消防車や高規格救急自動車の買い入れや総合医療センターの開院に伴い移転する応急診療所の設置管理条例についても審議し、いずれも原案のとおり可決しています。

また、政府において「コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策」が決定されたことを受けて、7月21日から29日までの9日間の会期中、第3回臨時市議会が開催されました。この臨時会では、9月から12月までの間の学校給食費の無償化や就学前子育て世帯への支援を内容とする補正予算案を審議しました。

### 永年勤続表彰

5月25日に開催された「第98回全国市議会議長会定期総会」において、本市から次の議員が表彰されました。

これを受け、6月2日の第2回市議会定例会招集日に、議長から表彰の報告が行われました。

#### 15年表彰

津田 加代子

### あいさつ状は お出しできません

議員から残暑見舞状等（答礼のための自筆のものを除く）を出すことは、公職選挙法で禁止されています。

皆さまのご理解をお願いいたします。

## 議会の活動状況

### 4月

25日○厚生文教常任委員協議会  
○議会運営委員会

### 5月

25日○市立病院整備調査特別委員会  
26日○議会運営委員会  
○新型コロナウイルス感染症ワクチン接種調査委員会  
○広報委員会

### 6月

2日○第2回市議会定例会（招集日）  
7日○議会運営委員会  
9日○第2回市議会定例会（第2日）  
10日○第2回市議会定例会（第3日）  
13日○第2回市議会定例会（第4日）  
14日○総務生活常任委員会  
○総務生活常任委員協議会  
15日○厚生文教常任委員会  
16日○建設常任委員会

### ○市立病院整備調査特別委員会

20日○議会運営委員会  
24日○議会運営委員会  
○第2回市議会定例会（最終日）  
○飛行場対策周辺整備調査特別委員会  
○議会運営委員会  
○広報委員会

### 7月

14日○議会運営委員会  
21日○第3回市議会臨時会（招集日）  
○議会運営委員会  
25日○総務生活常任委員会  
○厚生文教常任委員会  
26日○厚生文教常任委員会  
○広報委員会  
27日○議会運営委員会  
29日○第3回市議会臨時会（最終日）

### 表紙の写真について

左 … 放課後子ども教室

右上 … 知明湖キャンプ場周辺

右下 … 一庫ダム

# 常任委員会報告

## 総務生活常任委員会

### 委員

委員長 〇 副委員長 〇  
 ◎磯部 裕子 〇谷 正充  
 吉富 幸夫 秋田 修一 黒田 美智  
 平岡 謙 多久和桂子 津田加代子

### 化学消防車の買入れについて

本案は、南消防署久代出張所に配備している化学消防車が、令和4年度をもって購入後17年が経過し、更新時期が到来するため、指名競争入札による契約により、8204万2029円で新たに買入れようとするものである。

**質問** 今回購入予定の化学消防車について、新たに備わった機能など、その特徴を伺いたい。

**答弁** 今回新たに購入する車両は、現在使用している車両に比べ水槽の容量が1.5倍となることをはじめ、コードレスリモコンで遠隔操作が可能な高機能放水銃や風向風の観測装置を搭載するなど、消火能力の向上が図られている。また、キャビンのハイルーフ化に

よる車内作業環境の向上が見込まれるとともに、最新の排ガス規制や衝突安全基準も満たすなど、車両性能についても向上している。

### 高規格救急自動車の買入れについて

本案は、南消防署に配備している高規格救急自動車、令和4年度をもって購入後8年が経過し、更新時期が到来するため、指名競争入札による契約により、3384万5430円で新たに買入れようとするものである。

**質問** 現在使用している高規格救急自動車は購入後8年が経過しているが、この車両のこれまでの走行距離などの使用状況や今後の取り扱いについて伺いたい。

**答弁** 更新する車両の走行距離は約17万キロメートルであるが、救急用の器材等を稼働させるために、出動時間中はエンジンを止めることができなから、エンジンなどは通常の車両に比べて著しく消耗しているものと考えている。なお、この車両については、新たな車両を購入後、定期的な保守点検

などを行いながら予備救急車として使用する予定で、現在の予備車は廃車を予定している。



高規格救急自動車

### 令和4年度川西市一般会計補正予算(第2回)へ分割付託

**質問** 黒川里山センター整備工事に係る入札が、価格が合わないことを理由に不調となったことから、今回の補正予算では、木材、鋼材といった建設資材等の物価上昇を踏まえた設計額を再設定し、観光推進事業において、工事請負費3千万円を追加しようとしている。

入札が不調となったことに伴い、竣工が当初より3カ月遅れ、令和5年5月の予定となったが、同センターは避難所としての機能を有しているため、地元住民からの期待は大

きいと考える。そこで、竣工が遅れることについての地元住民への周知や、今後の市の対応について伺いたい。

**答弁** 同センターの竣工が当初の予定から遅れることについては、地元住民に対して書面を全戸配布している。それ以外に、入札後、工事業者が決定した際には、改めて説明会を開催したいと考えている。

また、地域の避難所としては、同センターが竣工するまでの間、一時避難所を地元で整備されているが、対応が困難となった場合には、適宜、協議をしながら対応していきたいと考えている。

## 厚生文教常任委員会

### 委員

委員長 〇 副委員長 〇  
 ◎岡 留美 〇北野 紀子  
 大崎 淳正 中曾千鶴子 松隈 紀文  
 中井 成郷 田中 麻未 大矢根秀明

市立加茂小学校北校舎棟及び屋内運動場棟大規模改造工事請負契約の締結について

本案は、市立加茂小学校北校舎棟及び屋内運動場棟大規模改造工事を実施するに当たり、契約金額5億4230万円で工事請負契約を締結しようとするものである。

**質問**

本工事を実施するに当たり、仮設校舎2棟を使用するということであるが、児童等の安全対策については、昨年度実施された南校舎棟工事で確立されていると考えてよいか。

また、本契約には、仮設校舎撤去後のグラウンドの整地等についても含まれているのか伺いたい。

**答弁**

今回の工事では、昨年と同様に、最初に工事範囲に仮囲いを設け、工事車両と児童などの学利用者を分離する安全対策を講じていきたい。また、工事車両のアクセスは西側の通用門から行う予定であり、誘導員を1名常駐させるとともに、車両が増加する時期には誘導員を増員する考えである。



市立加茂小学校

また、仮設校舎撤去後のグラウンドの整地については、仮設校舎の賃貸借契約の中にも含まれている。

川西市病院事業の使用に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、市立総合医療センターの開院に伴い、指定管理者に係る診療および施設使用に関する権限の明確化のほか、使用料等の額の改定を行うとともに、令和4年の診療報酬改定に伴い、初診時選定療養費と再診時選定療養費を引き上げるため、条例の一部を改正しようとするものである。

**質問**

物価が上昇しているにもかかわらず、出産を控える世代の賃金が増えないといった社会情勢の中で、これまでの出産育児一時金から8万円も上回るような分娩費用の料金改定を行うおそれがあるが、本市の合計特殊出生率が県下や全国の平均を下回る状況も見据えた対応が必要と考えるが、この時期に料金改定を行う理由について、市の見解を伺いたい。

**答弁**

現行の分娩に係る料金で収支がマイナスとなり、医師確保の観点からも一定の収支が整う環境を用意する必要があると考え、今回の改定に至ったところである。

なお、料金の見直し時期については、全室個室といった良好な環境が整う市立総合医療センターが開院するタイミングも視野に検討していたところである。

**反対意見**

分娩料の引き上げは妊婦の負担が増加し、利用者に不利益をもたらすことになる。また、診療報酬の改定に伴うものとはいえ、初診時選定療養費の改定も含まれているため、受診権の確保といった観点からも、本案には賛成できない。

川西市奨学資金条例を廃止する条例の制定について

本案は、高校無償化や奨学金返還の負担感などにより、貸し付け申込者が減少するとともに、国や県等が実施する他の制度が充実し、その必要性が低下してきたことから、奨学資金の新規貸し付けを廃止するため、当該条例を廃止しようとするものである。

**質問**

当該制度は他の制度と異なり、滞納した場合でも延滞金が課されない点や市が個別に返還の相談を受けるなどの福祉的要素もあることから、廃止するなら段階を踏んでいくべきと考えるが、いかがか。

**答弁**

事業再検証において全事業を見直す中で、この事業についても協議を重ねてきたが、希望者の減少が著しいことや、国や県の奨

学金制度が充実してきたことを踏まえ、市の奨学金制度は廃止するが、限られた財源の中で、進学時に必要となる一時的な経費によって進学を諦めることがないように、進学支援金制度を新設している。

**反対意見**

国や県の制度が充実してきたとはいえ、給付型の奨学金は要件が厳しく、多くの方が有利子の貸与型制度を利用しているため、市が実施してきた無利子の制度には一定のニーズがあり、段階的に廃止を検討していくべきものであると考え、賛成できない。

**建設常任委員会**

**委員**

委員長 二〇 副委員長 二〇

- ◎江見 輝男 ○坂口 美佳
- 麻田 寿美 福西 勝 西山 博大
- 吉岡 健次 小山 敏明 斯波 康晴
- 久保 義孝

**お知らせ**

令和4年4月1日より、「建設公企常任委員会」は「建設常任委員会」に名称が変更になりました。

令和4年度川西市一般会計補正予算(第2回)へ分割付託

**質問**

公園改良事業において、公園管理台帳システムを構築するための費用として、委託料で

4206万8千円を追加されようとしているが、その詳細や市民への情報提供をはじめ、見込んでいる効果について伺いたい。

**答弁**

現在、公園に関するデータは、紙台帳をはじめとしたさまざまな状態で保管されている状況である。今回のシステム導入は、それらの情報をGIS（地理情報システム）によってデジタル化し、一元管理しようとするものである。

これにより、必要な情報を短時間で得られることをはじめ、出先にいる場合やテレワーク時、さらには複数人による同時アクセスが可能となるなど、業務や情報処理の効率化が図れることを期待している。加えて、紙台帳に比べ、摩耗・損傷のリスクを回避できる効果もあると考えている。

また、デジタルデータの2次利用として、システムで構築した公園台帳をウェブ上で公開する予定であり、市民サービスの向上が効果的に図れるものと期待している。また、データの公開方法や詳細については、実際に導入するシステムと市ホームページとの連動性などを考慮する必要があるため今後の検討となるが、公園の地図や場所、設置されている遊具などの情報の公開を想定しており、市民にとって分かりやす

く情報にアクセスしやすい環境を整えていきたいと考えている。



平木谷池公園（大和2丁目）

**質問**

本補正では、路線バス運行支援事業費補助金について、

令和4年10月から令和5年9月までの運行経費の補助として2120万4千円の債務負担行為を設定しようとしており、市の補助金額が現行の1477万3千円から増額される見通しである。それに加えて、今回の補助路線バス運行案では、運賃を160円から220円に改定することで市民の負担も増加することになるが、事業者の負担にも変更があるのか伺いたい。

また、今後2年間の輸送人員を23万人と想定しているが、この目標

が達成されなかった場合の対応についても伺いたい。

**答弁**

基本的に運行経費の不足分については、市が負担することとしてスタートしているが、その後、運行経費が増加したことから、事業者と相談して負担額の上限を1477万3千円とした経緯がある。

しかし、近年の働き方改革や経費の増大などにより、現行の上限額では事業者の負担が多大なものとなり、これ以上は耐えられない旨の申し出が事業者からなされたという状況である。そこで今回、事業者が大幅な減便や運賃改定を行うとともに、市としても補助金の増額を行うことにより、事業者の持ち出しはなくなるものと見込んでいる。

**答弁**

輸送人員を増やすためには、まずは事業者が地域とともに利用促進を図っていくことが大前提となるが、それでも利用者が23万人を下回った場合には、市の補助金には上限を設定していることから、事業者や地域に一定の負担が発生する可能性が考えられる。

また、コロナの情勢などによるやむを得ない収支差の拡大などについては、社会情勢を考慮した部分として支援が必要になることも考えられるが、基本的には利用促進を強力に進めていく考えである。

## 7月臨時会

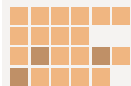
総合緊急対策関連などの補正予算案を審議

第3回臨時市議会が、原油価格・物価高騰等への対策や今後の事業に必要な補正予算案を審議するため、7月21日に招集されました。

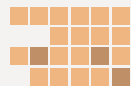
提出議案については、25日開催の総務生活常任委員会において、太陽光パネル等の再生エネルギー設備の購入支援などについて審査しました。

また、25・26日開催の厚生文教常任委員会では、就学前子育て世帯等へのギフトカード支給や2学期における学校給食費の無償化などについて審査しました。とりわけ清和台幼稚園廃園に伴う通園支援については、支援に至った経緯などを当局にたずねるとともに、支援のあり方について活発な議論が交わされた後、通園支援に要する費用を削除する委員提案の修正案を否決しました。なお、補正予算案は、今回の支援策について説明責任を果たすとともに、今後の支援策については、公平性、公正性、透明性を確保するよう当局に強く求めることを内容とする付帯決議を付して原案のとおり可決しております。

その後、29日の本会議で同趣旨の修正案を否決した後、補正予算案を原案どおり可決して閉会しました。



# 審議結果等一覧



## 第2回川西市議会(6月定例会)

※網掛けされた議案は賛否が分かれたものを示す

議案番号	議案名	内 容	審議結果等	付託委員会
報告第2号	令和3年度川西市一般会計予算の継続費繰越しについて	福祉複合施設整備事業 ほか3件	報 告	-
報告第3号	令和3年度川西市一般会計予算の繰越明許費繰越しについて	財政運営事業、住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業 ほか67件	//	-
報告第4号	令和3年度川西市一般会計予算の事故繰越しについて	道路改良事業、街路新設改良事業、消防施設維持管理事業	//	-
報告第5号	令和3年度川西市水道事業会計予算の継続費繰越しについて	けやき坂・清和台配水区域水道基幹施設再構築耐震化事業	//	-
報告第6号	令和3年度川西市水道事業会計予算の5期拡張工事費及び営業費用の繰越しについて	5期拡張工事費の配水管布設工事、営業費用の久代浄水場見学会動画製作業務委託	//	-
報告第7号	令和3年度川西市下水道事業会計予算の建設改良費及び営業費用の繰越しについて	建設改良費の下水道総合地震対策計画策定業務 ほか2件、営業費用の構築物修繕	//	-
報告第8号	専決報告について 専決第2号 令和3年度川西市一般会計補正予算(第13回)	子育て世帯臨時特別給付金給付事業に係る繰越明許費補正	承認 (全員賛成)	-
報告第9号	専決報告について 専決第3号 川西市税条例及び川西市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	宅地等に対して課する固定資産税の負担調整措置等に係る法令の引用箇所の改正 ほか	//	-
報告第10号	専決報告について 専決第4号 令和4年度川西市一般会計補正予算(第1回)	歳入歳出予算の総額に6億8887万8000円を追加、歳入歳出予算の総額は588億7487万8000円	//	-
同意案第2号、第3号	公平委員会委員の選任について	公平委員会委員の任期満了および死去に伴い、藤田英子氏、白井一弘氏を選任する	同意 (全員賛成)	-
同意案第4号、第5号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、長谷川由紀氏、松並良氏を選任する	//	-
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員の任期満了に伴い、坂東智子氏を推薦する	//	-
意見書案第3号	出産育児一時金の増額を求める意見書	国に対して、国庫の負担により、出産費用を賅える水準に出産育児一時金を引き上げることが強く要望する	原案可決 (全員賛成)	-
議案第48号	化学消防車の買入れについて	南消防署久代出張所に配備している化学消防車の更新時期が到来するため、8204万2029円で買入れる	//	総務生活
議案第49号	高規格救急自動車の買入れについて	南消防署に配備している高規格救急自動車の更新時期が到来するため、3384万5430円で買入れる	//	//
議案第50号	市立加茂小学校北校舎棟及び屋内運動場棟大規模改造工事請負契約の締結について	市立加茂小学校の北校舎棟および屋内運動場棟において大規模改造工事を実施するため、工事請負契約を5億4230万円で締結する	//	厚生文教
議案第51号	(仮称)川西市中学校給食センター整備・運営PFI事業に係る事業契約の変更について	基礎工事の掘削の工程で判明した地中障害の処分費を市が負担するため、契約金額を2923万5880円増額し、64億7024万6095円にする	//	//
議案第52号	公益的法人等への職員への派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	職員を派遣することができる団体の名称が変更されたことに伴い、条例の一部を改正する	//	総務生活
議案第53号	川西市税条例等の一部を改正する条例の制定について	市民税に関する住宅借入金等特別税額控除の期間を延長するための規定の整備 ほか	//	//
議案第54号	川西市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び川西市の議会議員及び長の選挙における選挙運動用ピラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	公職選挙法施行令の改正に伴い、本市の議会の議員および長の選挙における選挙運動用自動車の使用、選挙運動用ポスターおよび選挙運動用ピラの作成の公営に要する経費に係る限度額を同施行令に準じた額に引き上げる	//	//
議案第55号	川西市病院事業看護職員修学資金返還免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市立総合医療センターの開院に伴い、条文中で使用する施設名称を変更する	//	厚生文教
議案第56号	川西市病院事業の使用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市立総合医療センターの開院に伴い、指定管理者に係る診療および施設使用に関する権限の明確化ならびに使用料等の額の改定を行うとともに、令和4年の診療報酬改定に伴い、初診時選定療養費と再診時選定療養費を引き上げる	原案可決 (賛成多数)	//
議案第57号	川西市応急診療所の設置及び管理に関する条例の制定について	市立総合医療センターの開院に伴い、応急診療所を市北部に移転するため、新たに条例を制定する	原案可決 (全員賛成)	//
議案第58号	川西市奨学資金条例を廃止する条例の制定について	奨学資金の新規貸し付けを廃止するため、条例を廃止する	原案可決 (賛成多数)	//
議案第59号	令和4年度川西市一般会計補正予算(第2回)	歳入歳出予算の総額に7億6202万9000円を追加、歳入歳出予算の総額は596億3690万7000円	//	総務生活 厚生文教 建設
請願第4号	川西市公共交通基本計画等に関する請願書 (令和4年第1回定例会提出)	川西市公共交通会議の復活、もしくは同会議委員構成等に準じた新たな会議体を設置し地域公共交通実施計画の策定およびPDCAサイクルの進行管理を実施することなどを求める	取 下 げ	建 設
請願第7号	黒川小学校保存に関する請願書	兵庫県景観形成重要建造物に指定されている黒川小学校の北棟、南棟の両棟を、今後川西市の重要な施設として維持管理することを求める	継続審査 (賛成多数)	総務生活
請願第8号	通園バスなど、公立園を選択できる環境整備を求める請願書	市立幼稚園、保育園、こども園の統合、集約に伴って発生している「公立園なき地域」からでも公立園に通えるように、通園バスの手配、交通費の助成など、全市民が公立園を選択できる環境を整備することを求める	不採択 (賛成少数)	厚生文教
請願第9号	市は「基本協定」の背景・民意を尊重し、「北部診療所」が提供する「内科24時間診療」を含む北部地域における一次救急・外来診療を確保・対策するよう求める請願	市は、市立川西病院再編事業に際して指定管理者と結んだ基本協定を尊重せねばならず、もし基本協定に定めのある北部診療所を開設しないならば、北部地域からなくなる内科24時間診療を含む一次救急・外来診療について確保・対策することを求める	//	//
意見書案第4号	小・中学校におけるさらなる少人数学級推進と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書	国に対して、令和5年度の予算を編成するに当たり、中学校での35人学級の早期実現をはじめ、さらなる少人数学級の検討や、教職員定数改善を推進し加配教員の削減は行わないこと、また、義務教育費国庫負担制度の堅持を強く要望する	原案可決 (全員賛成)	-
請願第10号	「小・中学校におけるさらなる少人数学級推進と義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める請願書		採 択	-
議員提出第1号	川西市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議員報酬を令和4年7月1日から10月27日までの間、10%削減する	原案否決 (賛成少数)	-

# 第3回川西市議会(7月臨時会)

※網掛けされた議案は賛否が分かれたものを示す

議案番号	議案名	内容	審議結果等	付託委員会
議案第60号	令和4年度川西市一般会計補正予算(第3回)	歳入歳出予算の総額に2億1415万円を追加、歳入歳出予算の総額は598億5105万7000円	原案可決(賛成多数)	総務生活厚生文教

※本案は付帯決議が付されています。詳細はこちらへ



## 賛否の状況

※賛否が分かれたもののみ掲載

賛成：○ 反対：×

議案名	議員名	会派名					市民クラブ “改革の風”					川西まほろば会					公明党					明日のかわにし					日本共産党議員団			無所属	
		岡留美	福西勝	中井成郷	谷正充	津田加代子	西山博大	松隈紀文	磯部裕子	秋田修一	久保義孝	大矢根秀明	大崎淳正	麻田寿美	平岡謙	江見輝男	多久和桂子	田中麻未	坂口美佳	小山敬明	黒田美智	吉岡健次	北野紀子	吉富幸夫	斯波康晴						
第2回定例会	議案第56号	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×						
	議案第58号	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×						
	議案第59号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×						
	請願第7号(継続審査)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×						
	請願第8号	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○							
	請願第9号	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○							
第3回臨時会	議員提出議案第1号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	×	○							
	議案第60号(修正案)	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○							
	議案第60号(原案)	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×							

※地方自治法の規定により、久保義孝議長は議員として議決に加わる権利を有していません。(ただし、可否同数のときは議長の決するところによる)

## 意見書

### 出産育児一時金の増額を求める意見書(要旨)

わが国の総人口は2008年をピークに減少局面に入り、2020年の国勢調査では、5年前の調査と比較して94万9千人減少し1億2614万6千人となっている。また、少子高齢化が進展するとともに、総人口に占める生産年齢人口の割合も低下の一途をたどっている。

特に少子化の進行は近い将来の生産年齢人口の減少に直結し、高齢化の進行と相まって、わが国の市場・経済規模の縮小や国際競争力の低下はいまでもなく、財政制度や社会保障制度の持続可能性を危うくさせるなど、社会全体に及ぼす影響は計り知れない。

政府におかれては、これまでに保育環境の充実をはじめ、雇用、母子保健、教育などのあらゆる分野で子育てを支援する施策を実施して少子化対策に取り組んでこられ、近年は、児童手当の支給や幼児教育・保育の無償化をはじめとする子育てに関する経済的支援、教育費の負担軽減施策が一層充実されている。

しかし、出産育児一時金については、産科医療補償制度掛金も含めて現在42万円が支給されているものの、厚生労働省保険局で集計した2019年度の正常分娩に係る妊婦負担合計額の平均は52万4182円となっており、子育てに入る前の段階で既に大きな経済的負担が発生している。

また、これまで子育て施策を充実してきたにもかかわらず、出生者数の減少に歯止めがかからず、2019年の出生数は86万5239人ととどまっております。国として早急に対策を講じる必要がある。よって、本市議会は、国庫の負担により、出産費用を賄える水準に「出産育児一時金」を引き上げ、これを強く要望する。

### 小・中学校におけるさらなる少人数学級推進と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書(要旨)

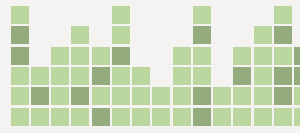
義務教育標準法が昨年4月に改正され、小学校における学級編制標準が段階的に35人に引き下げられることになった。今後、中学校での早期実施が必要であり、さらなる少人数学級の実現が求められる。

現在、学校現場では、いじめや不登校といった課題への対応だけでなく、外国語やプログラミングなどの指導により授業時数が増加していることに加え、新型コロナウイルス感染症への対応により、教職員の業務量は大幅に増えている。子どもたちの豊かな学びを実現するためには、教職員がゆとりをもって働き、教材研究や授業の準備、児童・生徒とのふれあいに十分な時間を確保すべきであり、そのためには、小・中学校における加配による教職員の増員や、さらなる少人数学級の推進は必要不可欠である。

義務教育費国庫負担制度における国の負担割合が、いわゆる三位一体改革で、2分の1から3分の1に引き下げられ、各自治体においては厳しい財政状況の中で独自に人的措置等を行っているが、自治体によって格差が生じることは回避しなければならぬ。全国どこに住んでも、子どもたちは等しく教育を受ける権利を有していることから、財政力の差異による教育格差が自治体間で生じないよう、豊かな学びの実現に向けた条件整備は国の責任において行うべきである。

よって、本市議会は、国が令和5年度の予算を編成するに当たり、中学校での35人学級の早期実現をはじめ、さらなる少人数学級の検討や、教職員定数改善を推進し加配教員の削減は行わないこと、また、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度を堅持することを強く要望する。

# 一般質問



## まちづくり

**EVや太陽光発電機器購入のための補助制度の創設を**

市民クラブ、改革の風 中井 成郷

**質問** 市内には、EV（電気自動車）充電用電源が確保しやすい一戸建て住宅が多く、EVが普及しやすい環境であると考えます。

国が「2050年カーボンニュートラル」実現といった目標を掲げている中で、公用車に率先してEVを導入することや、EVや太陽光発電機器等を市民が購入する際の補助制度を市独自で創設する考えはないか。

**答弁** 公用車へのEVの導入については、一気に実現することはできないが、技術の進展や導入経費の推移、国の政策の動向を見ながら市の対応を検討していきたい。

**答弁** ことし6月から阪神間各市町と連携し、太陽光パネル・蓄電池の共同購入事業を展開している。今後も環境省をはじめ、関係団体を実施しているEVや太陽光発電等の購入助成制度を把握し、市民に

広く周知するよう努めていきたい。その他の質問項目

○学校における働き方改革について ほか

## 病院

**「総合医療センター」せせらぎ公園との共存共栄を**

川西まほろば会 磯部 裕子

**質問** 開院される市立総合医療センターは、ガーデンホスピタルとして、キセラ川西せせらぎ公園との共存共栄に向けて最善最良の方向性を見いだすよう要望してきましたが、現在どのような考え方で取り組んでいるのか。

**答弁** 新病院は、公園と空間的、視覚的につながる計画としており、緑豊かな景観を保っていくために、病院と公園が協力して維持管理を行いたいと考えている。また、公園で実施される各種イベントは、基本的に制限しない方向で病院の指定管理者と調整しており、演奏会などの大きな音が発生する可能性があるイベントについては、入院患者に

あらかじめ周知し、必要に応じて病室を変更するなどの対応を行ってきたい。

**答弁** 公園の管理担当としても、

ガーデンホスピタルのコンセプトは認識しており、公園の利用者が入院患者を元気づけられるような公園でありたいと考え、芝生の管理をはじめ公園の役割について改めて検討していきたい。



市立総合医療センターからのキセラ川西せせらぎ公園

件数は減少傾向であるにもかかわらず、令和3年の本市の件数は、前年に比べ1.4倍を超えている状況である。

そこで、横断歩道のカラー化や注意喚起灯の設置等の他市の先進的な取り組みを参考として、子どもや高齢者をはじめ、市民の交通安全対策の推進に関する考え方を伺いたい。

**答弁** 本市では、子どもや高齢者が増加していることから、全ての通行者に対する安全対策を、ソフト、ハードの両面から行う必要があるため、土木部内で検討チームを立ち上げている。

今後、従来からの対策に加え、ドライバーが速度を抑制する効果のある交差点のハンパなど、さまざまな対策について、全国的な事例も参考にして総合的に検討しながら取り組んでいきたい。

**その他の質問項目**

○ウクライナ避難民に対する人道支援について

## 交通

**交通事故を防ぐ安全対策の推進を**

公明党 麻田 寿美

**質問** 兵庫県警の交通事故統計によると、県下の交通事故発生

## 教育

**「子どものマスク着脱」適切な情報提供を**

無所属 斯波 康晴

**質問** 感染症拡大防止対策として、国の

一部の質問のみ掲載しています。その他の項目はこちらへ

川西市議会



### ハンパ

路面の一部を隆起させることにより通過する車両に対して振動を与え、ドライバーに速度の減速を促すための構造物。



ら熱中症のリスク等を踏まえて緩和するガイドラインが示されているが、教育現場では、多くの子どもがマスクを外せないでいると聞いている。児童・生徒が、熱中症により緊急搬送される報道もある中で、マスクの着脱について適切に判断できる市からの情報提供が必要と考えるがどうか。

**答弁**

本市では、文部科学省の通称「知」に基づき、「他者との身体的距離の確保」、「会話の有無」、「屋内・屋外」といった視点から示されたマスク着用の考え方により対応しており、ゴールデンウィークごろから熱中症への注意喚起も学校園所に行ってきたところである。

また、市教委で行った意識調査でも、マスクの着脱に賛否両論がある中で、指導や声かけをどのように行うかが重要であると考えており、各活動の場面ごとに、子どもの様子をしっかり見て対応していくことが必要であると考えている。

**福祉**

**電話リレーサービスの周知・啓発に努めよ**

日本共産党議員団 北野 紀子

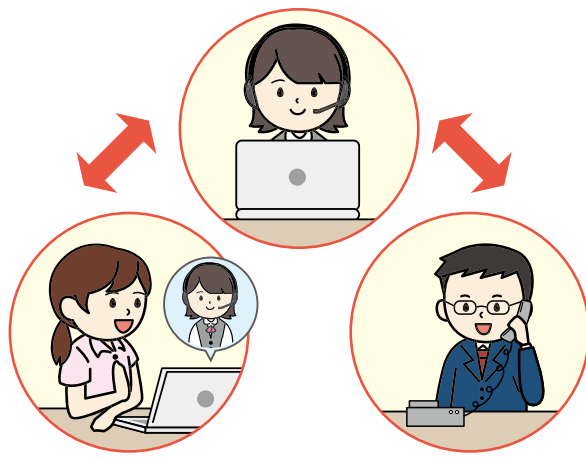
**質問** 令和3年7月、公的サービスとしての電話リレーサービスが開始された。しかし、広く周知

できていないため、サービスの利用に支障を来している事例も聞き及んでいる。

そこで、市民や市職員、事業者等に周知・啓発し、理解を深める取り組みが必要であると考えているが、市の考えを伺いたい。

**答弁**

このサービスは、聴覚障がい者等の社会生活や日常生活を支える基盤として大変重要なものであると認識している。



市では、国からのリーフレットを窓口を設置しているものの、市民への周知・啓発が不十分なことから、今後、市ホームページや福祉ガイドブックへ掲載し周知を図っていきたい。また、市職員や事業者等につい

ても、リレーサービスへの理解が深まるような周知や啓発方法を検討していきたい。

**その他の質問項目**

○教育に関わる経済的負担の軽減について

**まちづくり**

**北部地域のまちづくりの整備方針問う**

明日のかわにし 多久和 桂子

**質問**

平成31年に策定された総合医療センター基本構想では、北部診療所と新総合医療センター間でシャトルバスの運行が計画されていたが、現在の取り組み状況等はどうか。

また、病院が移転する北部地域は、公共施設の老朽化が進んでいるため、北部地域における公共施設の整備方針も伺いたい。

**答弁**

北部診療所の整備を計画していた現病院跡地には、検査に必要な医療機器を備えた(仮称)川西リハビリテーション病院が開院するため、需要が多くないと想定されるバスの運行については見直していきたい。

本市では、南部地域のまちづくりを重点的に進めてきたが、総合医療センターの開院等で一定の成果を得られた。今後は、北部・中部地域の

まちづくりが必要と考え、公共施設の再編整備を含めて、次期総合計画の中で重点的に取り組む考えである。

**その他の質問項目**

○「スポーツクラブ21 ひょうご事業」について

**情報化**

**「市民投稿アプリ」導入する考えはないか**

明日のかわにし 田中 麻未

**質問**

道路や公園等に関する地域課題について、ICTを活用した市民との協働により課題の解決を図る取り組みが自治体間で広まりつつある。

そこで、市民が地域の困り事の画像などを投稿し、市と情報を共有する市民投稿アプリ「マイシティーレポート」を導入すべきと考えるが、市の考えを伺いたい。

**答弁**

現在、道路等に関する要望は増加傾向にあり、それらにきめ細かく適切に対応することに注力しているため、より多くの市民要望を吸い上げるところまでには至っていない。職員がこれらの対応に追われる中で、さらに多くの要望が寄せられた場合、かえって市民サービスの低下につながる懸念がある。



**電話リレーサービス**

聴覚や発話に困難のある人と、きこえる人(聴覚障がい者等以外の人)との会話を通訳オペレータが「手話」または「文字」と「音声」を通訳することにより、電話で即時双方向につながる事ができるサービス。24時間365日、双方向での利用、緊急通報機関への連絡も可能。

今後とも、効率的な業務体制の効率化を目指しながら、ICTを活用した施設管理手法を研究する必要があると考えている。

### その他の質問項目

○小学校通学路等に設置された防犯カメラについて

## 総務

### 自主財源確保のための新たな取り組み聞く

明日のかわにし 坂口 美佳

**質問** 平成18年の地方自治法改正を契機に、他の自治体では、

公共施設に設置する自動販売機の事業者を公募することで、使用料収入が大幅に増加した例があると聞き及んでいる。

そこで、他市の例を参考にして、行政財産使用料徴収条例の見直しなどにより、自主財源確保のための新たな取り組みを行う考えはないか。

### 答弁

本市では、施設を所管する部署が、市民サービスの提供や職員の福利厚生等の観点から、自動販売機の設置の必要性を判断してきた経過がある。設置に当たっては、事業者と協議して、価格を安価に設定することや売上本数に応じた負担金の納入など、設置使用料以外の収入確保に努めてきたところである。

今後、歳入確保の観点だけではない

く、設置者決定の公平性や透明性の観点から、設置者の決定方法や条件などの検討が必要であると認識しており、条例の見直し等については、その結果を踏まえ判断していきたいと考えている。

## 環境保全

### 「塩川河川改修」自然環境守れ

市民クラブ、改革の風、谷 正充

**質問** 猪名川の河川改修工事に引き続き、支流の塩川も県が工

事を実施すると聞き及んでいる。安全な暮らしを守るために、河川改修工事は重要であるが、工法によっては貴重な自然環境が失われることもある。

そこで、自然豊かな塩川の改修工事の概要や、塩川の自然環境を守ることに関する市の考えを伺いたい。

### 答弁

塩川の自然保護に関しては、県も認識しており、県、市、学識者および地元住民で構成した河川改修工法検討会で協議した経緯があり、これを踏まえ生態系や景観に配慮した工法等が計画されると聞いている。

### 答弁

市では、生物多様性ふるさと川西戦略を策定し、本市の自然と文化のもとになる生物多様性を守り、育み、共生するまちづくり

を目指して施策を展開している。

塩川では、日ごろから地域住民や自然活動団体が環境の保全活動をされていることは認識しており、今後も連携・情報共有しながら、環境を見守っていききたいと考えている。



塩川

団地が衰退するといっても過言ではない。

そこで、開発団地の住宅地としての良好な環境を確保するために、バス路線を維持する必要があると考え、市の見解を伺いたい。

### 答弁

本市の人口が減少しつつある中で、市民の生活を守るために公共交通が必要であることは認識している。しかし、人口減少の要因は、公共交通基本計画における地域公共交通の位置づけにとどまらず、まちのあり方を考える都市計画の課題でもあることから、開発団地における持続可能な質の高い生活環境を維持することについて、今後とも全市的に研究していきたいと考えている。

### その他の質問項目

○原油価格・物価高騰等が本市の学校給食に与える影響とその対応について

## 交通

### 開発団地内路線バスの維持に向けた市の考えは

公明党 平岡 謙

**質問** 開発団地内の路線バスは、住民の身近な交通手段である

り、ダイヤ改正のたびに減便されるようであれば、通勤・通学や買い物などの日常生活に支障を来し、開発

## まちづくり

### 川西市南部地域整備実施計画の進捗状況聞く

日本共産党議員団 吉岡 健次

**質問** 平成26年に策定された川西市南部地域整備実施計画は、

計画期間が令和5年度までとなっているが、現在までの進捗状況と計画の達成見込みについて伺いたい。

また、期間内に未完了と予測される計画は、高齢化が進む中で住民に丁寧な説明して意見を反映する必要があると考えるがどうか。

### 答弁

市では10年間の計画により南部地域のまちづくりを進めており、計画に対する完了率は、令和3年度末で53%、5年度末で、雨水整備の一部、北伊丹駅北側のエレベーター設置や暫定緑地の売却を除き、81%となる見込みである。

今後、地域住民にニューズレターや看板などによる周知のほか、丁寧な説明を行いながら、計画期間以降の未完了計画の取り扱いについて、新関西国際空港株式会社と方針などを調整していきたい。

### その他の質問項目

○ごみ収集事業をよりよい住民サービスにしていこうことについて

## 子ども

### 夏休み中の留守家庭児童育成クラブ児童への昼食は

日本共産党議員団 黒田 美智

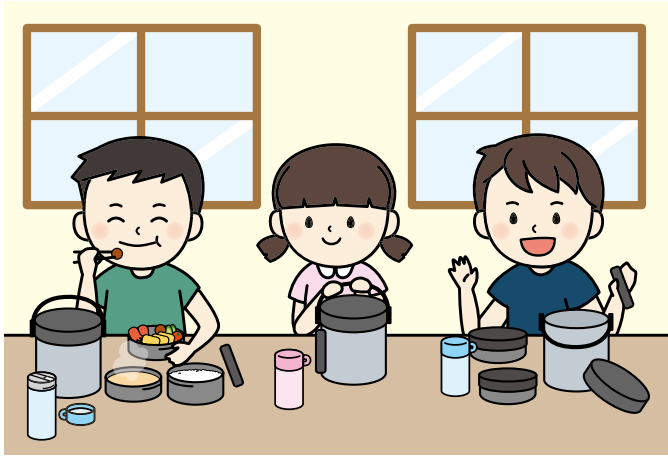
**質問** 9月から運用される川西市中学校校食センター運営事業者による付帯事業として、留守家庭児童育成クラブへ通う児童に対して、夏季休業期間中に昼食提供を実施することとなっている。

その上で、この事業に関する運営事

業者との協議の内容や、今後の見通しなどについて伺いたい。

### 答弁

夏季休業期間中に留守家庭児童育成クラブに通う児童に昼食を提供する事業は、運営事業者による自主事業として、令和5年度の夏季休業期間から、希望する児童に昼食を提供できるよう準備を進めている。現在、注文方法や保温容器の仕様などについての協議、調整を行っているところである。



今後もし引き続き、子どもたちが安心、安全な給食を食べることができるよう準備を進めていきたいと考えている。

### その他の質問項目

○「医療サービスの充実・医療を確

保すること」について ほか

## 教育

### 部活動改革の見通し問う

市民クラブ、改革の風 福西 勝

令和5年度より休日の部活

**質問** 動から段階的な地域移行を推進していく方針が国で示されるなど、学校の部活動は大きく変わろうとしている。

そこで、本市が目指す部活動と、部活動改革の見通しを伺いたい。

### 答弁

市教育委員会としては、子どもたちが文化・スポーツに親しむ機会や集団活動を通じた人間形成の機会、多様な生徒が活躍できる場の確保とともに、持続可能な活動運営を目指し、スポーツ庁等の動きに合わせて令和7年度末をめどに休日の部活動の地域移行を考えている。推進計画の策定等は今後の検討となるが、地域の部活動のあり方を検討する協議体の設置や、モデル校での研究などについても検討していきたい。

まずは、部活動の現状や課題などを周知し、生徒や保護者のニーズ把握や地域部活動の運営主体となる団体等の実態把握に努め、市長部局とも連携しながら取り組む考えである。

その他の質問項目  
○川西市の財政状況について

## 人権推進

### 子どもの人権オンブズパースンの現状問う

市民クラブ、改革の風 津田 加代子

**質問** 子どもの人権オンブズパースンの年次報告会は、市民との意見交換等により、オンブズパースンの活動に市民の理解を得ることが期待されていると考える。しかし、最近の年次報告会においては、十分な時間が確保されていないと考えるが、市の考えを伺いたい。

また、オンブズパースンは第三者機関であるにもかかわらず、一部事務執行の過程で責務を果たしていないと感じるが、市の見解はどうか。

**答弁** 報告会の内容や時間配分等については、第三者機関であるオンブズパースンが自ら決定するものであると認識しており、その決定に関して市が意見することはないと考えている。

また、オンブズパースンは、公正・中立な専門家で構成される第三者機関であり、それを維持していくことは重要である。このため、制度を維持していく過程で発生するさまざまな事務について、市で行う部分もあると認識している。

受理した陳情

- 女性トイレの維持及びその安心安全の確保について陳情
- 国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情
- 沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情
- 「子どものために配置基準引き上げによる保育士増員を求める意見書」の提出を求める陳情書
- 「対外的情報省」の設立の意見書を内閣官房長官に提出に関する陳情書
- 清和台幼稚園の廃園方針について、市長と教育長同席の説明会を求める陳情書
- 中国共産党による臓器収奪の即時停止ならびに人権状況の改善を求める意見書の提出に関する陳情
- 子供たちがマスクを外すことについての陳情
- 政党のポスターについて、公平な投票環境を求める陳情

かわにし市議会からのお知らせ

●一般質問を行う本会議および決算委員会の日は午前9時30分から始めます

一般質問および決算委員会(9月6日を除く)を予定している日は、午前9時30分開議・開会となりますので、ご注意ください。

また、本会議のほか、議会運営委員会、常任・特別委員会などについては、本会議と併せて開催予定をホームページ等に掲載していますので、傍聴の際の参考にしてください。

なお、これらの会議は当面の間、マスク着用やこまめな換気などの新型コロナウイルス対策を実施した上で開催することとしていますが、傍聴については、慎重にご判断いただくようお願いいたします。

また、感染拡大の状況等によっては急きよ会議の開催予定が変更になることがありますので、最新の情報はホームページをご覧ください。

8月22日(月)	午前10時	本会議(招集日)
29日(月)	午前9時30分	本会議(一般質問)
30日(火)	〃	本会議(〃)
31日(水)	〃	本会議(〃)
9月1日(木)	午前10時	常任委員会
2日(金)	〃	〃
5日(月)	〃	〃
6日(火)	〃	決算委員会
12日(月)	〃	本会議(議案上程)
15日(木)	〃	本会議(最終日)

9月20日(火)	午前9時30分	決算委員会
21日(水)	〃	〃
22日(木)	〃	〃
26日(月)	〃	〃
27日(火)	〃	〃

10月6日(木)	午前10時	本会議
----------	-------	-----

●会議録について

公開している全ての会議は「会議録」として記録していますので、この市議会だよりに掲載している内容の詳細をご確認いただけます。

会議録は、冊子として市議会事務局や中央図書館、市役所の市政情報コーナーに備えているほか、市議会ホームページにも掲載しています。

なお、会議録の作成には数カ月かかりますので、ご了承ください。

●ホームページへようこそ

市議会のホームページには会議の開催日程、会議録や議員の政務活動費などについても掲載しています。

また、現在6月定例会および7月臨時会の本会議の様子を録画配信しています。

本会議場でのやりとりをご家庭などで見ることができますので、ぜひご利用ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、会議開催予定に変更がある場合は、随時ホームページに掲載します。



委員長	秋田 修一
副委員長	中井 成郷
委員	磯部 裕美
	吉岡 留美
	田中 健次
	平岡 麻未
	田中 健次
	江見 輝男

さて、今号では、定例会の議案のほか、原油価格・物価高騰等への対策についての議案も新たに加わり、臨時会が開かれましたので、併せてご報告いたします。

ニューノーマル社会と呼ばれ、当たり前のことが当たり前でなくなり、今のこの社会が普通であるかのような受け止め方と、コロナ前の良き時代を取り戻す考え方のせめぎ合いが繰り広げられています。誰もが求める「安全」と「安心」を実現できるように、これからもしっかりと議会として取り組んでまいります。

ことは駆け足で夏が訪れ、猛暑という言葉が当たり前のように感じられる中、熱中症の対策が必要となってまいりました。また、新型コロナウイルスとの闘いが今なお繰り広げられており、4回目のワクチン、フィジカルディスタンス(身体的距離)を取るなど、自分の身をしっかりと守っていただくことをお願い申し上げます。